



TITLE:

当所の活動

AUTHOR(S):

CITATION:

当所の活動. 木材研究 : 京都大學木材研究所報告 1965, 35: 57-57

ISSUE DATE:

1965-06

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/52973>

RIGHT:

当 所 の 活 動

(1965年3月～8月)

報 文

赤井重恭, 上山昭則: 代謝生理からみた木材腐朽菌の生態, 材料 14, 643, (1965)

西本孝一: 防腐防虫試験法と規格, 材料, 14, 680, (1965)

林 昭三: 木材への薬剤の浸透—組織学的見解—
材料 14, 654, (1965)

(木材生物部門)

石原茂久: ファイバボードの難燃化処理材料, 14, 662, (1965)

(木質材料部門)

著 書

北尾弘一郎, 佐藤 惺: 木材抽出物実験法 新補 農芸化学実験書第3巻. P.150産業図書出版 (1965)

講 演

第9回公開講演会

(1965年5月28日 大阪・第一生命ビル好文クラブ集合室)

佐藤 惺: 木材抽出物における新しい分析技術

(木材化学部門)

佐々木光: 合板パネルに関する2・3の問題

(木質材料部門)

北尾弘一郎: ガスクロマトグラフィ 木材研究における2・3の応用

(木材化学部門)

その他の講演

高原省吾, 山田 正: 赤松の振り粘弾性の温度依存性, 第15回日本木材学会4月7日, 京都 (1965)

則元 京, 山田 正: ヒノキの曲げ応力緩和におよぼす温度の影響 同上

金谷紀行, 角谷和男, 山田 正: ヒノキ木口切片の引張変形, 同上

大迫靖雄, 山田 正: 木材への鋼球圧入—鋼球径の効果, 同上

角谷和男, 野村隆哉, 山田 正: オオウズラタケによる木材腐朽過程の赤外吸収スペクトル, 同上
4月8日

(木材物理部門)

小林 穆: ニュージーランドマツについて 同上
4月7日

佐藤 惺, 千田 貢, 角谷忠昭, 渡辺康光, 北尾弘一郎: 木材フェノール性物質に関する研究(Ⅱ) メタセコイア心材抽出成分について 同上

北弘一郎, 荒木幹夫: ヌルデ材の成分—心材タンニン— 同上

前川英一, 北尾弘一郎: 竹のヘミセルロースについて 同上 4月8日

佐藤 惺: 針葉樹のフェノール性物質に関する考察
日本植物生理学会近畿地区懇談会例会 5月21日 (京都) (1965)

(木材化学部門)

西本孝一, 布施五郎: 木材防腐剤としての有機化合物に関する研究(第11報) プナ丸太の防菌防虫について(その2) 第15回日本木材学会4月7日 (京都) (1965)

西本孝一, 菊本広一: 木材防腐剤としての有機錫化合物に関する研究(第12報) 各種新化合物の殺菌性と耐光性について 同上

林 昭三, 西本孝一: 広葉樹の液体の透過性について 同上 4月8日

林 昭三, 貴島恒夫: アカマツ材の浸透性におよぼす前処理の影響 同上

西本孝一, 林 昭三: 樹液交換処理木材の液体透過性について 同上

林 昭三: 組織学的にみた木材への薬剤の浸透 第24回 木材研究会 5月19日 (京都)

西本孝一: 複合材料の防火 日本木材加工技術協会主催, 複合材料に関する公開座談会, 6月10日 (大阪)

西本孝一: シロアリの被害と対策 NHK教育テレビジョン 8月5日 午後6.30.

満久崇磨: 木材工業の趨勢, 奈良県製材技術指導所, 3月1日 (奈良)

佐々木光, 満久崇磨, 金田 弘: 木質円板の剛性について, 第15回日本木材学会大会4月7日 (京都)

石原茂久, 満久崇磨: 繊維板の難燃化処理に関する研究—三酸化アンチモンと塩素化合物による処理— 同上, 4月8日 (京都)

満久崇磨: 複合材料の強度, 日本木材加工技術協会主催, 複合材料に関する公開座談会 6月10日 (大阪)

佐々木光: 同上

(木質材料部門)

人事異動

金田 弘 1964年12月1日助手(木質材料部門)に新任

小林 穆助手(木材化学部門)4月1日付助教授に昇任

高原省吾助手(木材物理部門)5月15日付退職

小林 穆助教授(木材化学部門)6月30日付退職